

平成 27 年度第 2 回境港市社会教育委員会議 会議録

平成 28 年 2 月 24 日

平成 27 年度第 2 回境港市社会教育委員会議（平成 28 年 2 月 24 日委員会議 会議録）

召集年月日 平成 28 年 2 月 24 日 15 時 00 分

召集場所 市役所第 3 会議室

開 会 15 時 00 分

出席委員 岩間 悦子 遠藤 恵子 遠藤 恵裕 梶川恵美子  
門脇規矩子 門脇 哲也 角 徹 十河 淳  
土田 良和 山本美千枝 渡邊 憲二

説明のために出席した者

教育長 佐々木邦広  
生涯学習課長 黒崎 享  
生涯学習係長 濱田 潤  
文化体育係長 竹内 勝

説明以外の出席者

境港市教育委員会教育委員長 酒井伊津子

傍 聴 者 なし

会議書記 濱田 潤

報告事項 (1) 平成 27 年度社会教育関係事業について  
(2) 平成 27 年度第 1 回社会教育委員会議での意見・課題に対しての  
取り組み状況について  
(3) 美保飛行場周辺まちづくり基本計画（案）について  
(4) その他

協議事項 教育委員会の点検評価について  
(社会教育事業)

閉 会 16 時 30 分

(15:00 開会)

生涯学習課長 開会

生涯学習課 報告 (平成 27 年度社会教育関係事業について)  
(平成 27 年度第 1 回社会教育委員会議での意見・課題に対しての  
取り組み状況について)

生涯学習課長 報告 (美保飛行場周辺まちづくり基本計画(案)について)

委員 説明を聞かせていただきましたが、色んな数字・面積・稼働率が現状を元にしていうことでした。今後利用が増えるということが想定されていないと感じました。人口が減るという資料がついていますが、これは市が何もしなかった場合 30 年後は 1 万人減っているかもしれないということだと思います。境港市は人口 5 万人構想を言っていたこともありましたが、一番多くて 3 万 8 千人でしたが、「子育てするなら境港市」と目標を立てている。もっと努力をすれば、若い人たちが移住してくるという可能性もあると思います。工場を誘致するなど行政がアクションをすれば、人口が増えることもあると思います。人口が現在このくらいだから、このくらいで良いというのは問題があります。基本理念は「日常的に人が集まる施設」です。図書館にしても複合施設にしても皆さんが満足する施設になれば、特に図書館には多くの人 comes。滞在時間も増えます。例えば、米子の図書館がリニューアルしましたが、たくさんの人 comes ようになりました。駐車場は、米子市役所と共有ですが、2 時間以上は有料となります。市民からもっと無料時間を延ばしてほしいと声があります。図書館から市にも言っていますが、市の収入源となっていますので難しいとなっています。現在、私は調査をしまして、米子市の図書館にも通っています。しかし、その度に駐車料金がかかり困っています。例えば、駐車場は現状でいきますでは、もったいないと思います。交通公園があります。どのくらいの利用頻度か調べてみました。3 つの小学校が年に 1 回利用されていますが、それ以外では公共的には利用されていません。それでは、もったいないと思います。境小学校や上道小学校は交通公園が近いので利用できますが、その他の小学校は遠いため交通安全協会に信号等全ての道具を持ってきていただき指導いただいています。あそこに交通公園がなければならぬとは感じていません。どうしても交通公園が必用ならば、他の場所でも出来るかもしれません。複合施設にとって交通公園の場所は貴重

な場所だと思います。ぜひとも、「日常的に人が集まる施設」になるからには、もっと駐車場は増やすべきだと思います。また、駐車場の管理も必要です。市役所の駐車場も市役所や市民会館の利用者でない方も利用されています。交通公園に施設利用者だけ無料で出来る設備が整った駐車場があったらと思います。

多くの図書館を視察しましたが、どこの施設も閉架書庫が狭かったと言われます。本が20年後も30年後も現状の15万冊のままというのは無理です。本は増えていくものです。余裕を持って書庫を作っていただきたい。文化財倉庫ですが、例えば貴重な資料を寄贈したいと言われた時に倉庫が一杯でダメですとならないようにしていただきたい。予算の面もあると思いますが、先を見越して作っていただきたいと思います。89年前のことを調べていますが、貴重な資料がなくなっています。現在は貴重でない資料が30年・50年・100年後には貴重になる資料もあると思います。そういうものは、狭いので捨てるのではなく、30年後を見越したスペースを確保していただきたいという願いです。

生涯学習課長

駐車場につきましては、現状以上確保出来るように設計等の段階で考慮したいと考えています。必ず現状のままでは言っていないです。人口減少を抑えようと市でもしていますが、人口推計が上向きになる根拠がありません。防衛省からはもっと規模を抑えられないかと言われている中で、現状の案の規模となっています。何年後かを見越した蔵書や資料の数で書庫を大きくとは分かりますが、現状の防衛省との折衝の中で考えられる最大となっています。本当はもっと大きくしたいという思いがありますが、どこかで線を引かなければなりません。後は、この規模の中でどう工夫するかになってきます。ご理解いただきたいと思います。

先日議会にも「美保飛行場周辺まちづくり基本計画（案）」について説明をしましたが、交通公園につきましては同じ意見が出ていました。駐車場として使えないか、施設がオープンするまでに考えていかなければならないと思います。

委員

交通公園は40年程前に相当な思いを持って作られました。今でも自転車の競技会がされていると思いますが、境港市の小学校はおそらく参加していないのではないのでしょうか。昔は、交通安全協会と境港警察署とPTAと学校が一緒になって参加していました。現在は、利用されていないので必用ないと思います。駐車場等に使っても良いのではと思います。

委員

竜ヶ山公園周辺エリアですが、駐車場を自家用車120台・バス5台程度の想定とありますが、このように整備していただくと非常に良いと思いますが、これ以上に必要な場合には臨時駐車場を考えておられますか。

- 生涯学習課長 現在もですが、利用者が多い場合には、区画がされていない箇所にも停めていただかないといけないと思います。
- 委員 駐車場は舗装されますか。
- 生涯学習課長 資料に駐車場と書いている場所は舗装する予定となっています。
- 委員 屋根付き広場の下は芝ですか。
- 生涯学習課長 人口芝がいいのではと思っていますが、設計の中で検討していきます。
- 委員 基本計画は、自衛隊と意見交換はしていますか。
- 生涯学習課長 自衛隊員との交流促進方策については、米子駐屯地・美保基地・美保通信所・高尾山・美保防衛事務所・米子地域事務所に文書で「複合施設を作ったらどのような交流が出来ますか」と問い合わせをして、基本計画にこのように載せますとお知らせし、この交流であれば出来るというものを最終的に載せています。
- 委員 資料を読ませていただきましたが、感想として自衛隊・自衛官という言葉がたくさん出てきます。「市民と自衛隊員との交流促進の方策」ということがたくさん書かれていますが、その中に「ここまでやっていいのか・やるべきなのか」という項目があります。「自衛隊員が直接子どもたちに自衛隊活動や災害対策関連の図鑑や本、絵本、紙芝居などを自衛隊服で読み聞かせをしてもらう。」「全国の自衛隊の基地が分かるように表示する。」とか、こういうことまですることは、補助を受ける条件でしょうか。
- 生涯学習課長 条件といえますか、たくさん交流促進の方策が盛り込まれている方が良いと防衛に伺っています。読み聞かせの話しがありましたが、読書まつりの際にお医者さんと消防士の方にそれぞれの服装で読み聞かせをしていただき、非常に好評でした。様々な職業の方にそれぞれの服装で読み聞かせをしていただくことは有効だと感じています。その中の1つとして、自衛隊員の方にさせていただくことも良いのかなとの思いで計画にあげさせていただいています。
- 委員 載せている項目は、必ずやるということですか。
- 生涯学習課長 基本的には、出来そうな項目をあげています。実現性の低いものや自衛隊から出来ないという項目はあげていません。全部出来るかと言われるすと全部出来ますと言い切れません。
- 委員 自衛隊 NOではありませんが、やりすぎかなと感じる部分があります。
- 生涯学習課長 議会に同じ説明をした際も、あまりにも自衛隊という言葉が出過ぎていまして、市民説明会の際には言葉を出しすぎないことも大事ではと話が出ました。
- 昨年基本構想を作った際には、自衛隊との交流に関する文言が少ないのではと指摘を受けていました。

最終的な基本計画をまとめる際には、自衛隊から自衛隊に特化しすぎているので市の考えを全体的に入れるようにと言われていまして、最終的にはそういったものを追加したいと考えています。

委員 自衛隊からの意向でこのような計画になったのかなと思って先ほどは質問しました。防衛庁の補助を受けるが、あまりにも自衛隊が前面に出すぎるよりは、市独自の考えがもっと出た方が良いと感じました。

委員 残す図書館の面積は。

生涯学習課長 547 m<sup>2</sup>です。

委員 「戦後 70 周年記念展示開催事業」で展示をされていた戦時中の資料を見に行かせていただき衝撃を受けました。こんなに資料がたくさんあったんだとビックリしました。青い目の人形であったり、こんなことがあったんだと。図書館機能に展示であったり、常設であったり、境港市に博物館がないので歴史を知るコーナーがあったら良いのではと感じました。

生涯学習課長 図書館の中に展示できるコーナーの設置を考えていますので、本市にゆかりのある方の展示であったり、常設では難しいと思いますが、常時何か展示してある状態に運営にあたってはしたいと思います。

委員 ワークショップで本市の歴史に関する展示・本市出身の人に関する資料を置いておける場所がないかと意見がありました。しかし、この計画には載っていないので考えていただければと思います。

生涯学習課長 具体的内容というよりは、展示という文言の中にご提案いただいたことが含まれているとご理解いただきたいと思います。

委員 「戦後 70 周年記念展示開催事業」を見に行くことが出来ませんでした。資料は市にまだありますか。

生涯学習課長 ほとんどが市民の方や南部町の祐生出会の館や県立博物館からお借りしたもので、返却いたしました。その他、市史編さん室が所蔵していたものが数点ありました。

委員 毎年 10 月 2 日に慰霊祭がありますが、年々参加者が減っています。その際に市民会館で戦時中の資料を展示していますので、あわせてご覧くださいと言え、参加者も増えるのでは感じました。

委員 客席には障がい者用のスペースは考えられていますか。

生涯学習課長 車椅子の方が利用できるスペースは確保したいと考えています。

委員 女性用のトイレは、すぐに一杯になります。考えていますか。

生涯学習課長 トイレ、特に女性用のトイレは、多くしたいと考えています。

委員 児童書コーナーに子ども用のトイレはありますか。

生涯学習課長 図書館機能の方には、子ども用トイレは必要だと感じています。

委員 利用者が少ないということで、和室を 1 つ削減されましたが、中学生

や高校生が勉強以外で使えるスペースを作っていただくと嬉しいです。部活の後で、文化祭や体育祭の相談をしたいが集まる場所がないと聞いています。

委員 公民館があります。

委員 道端で話をしている高校生たちが行ける場所が・図書館があればと思います。

生涯学習課 市民活動センターに高校生が境線の待ち時間に勉強されたり、話をする場所としてご利用いただいています。市民活動センターについては、場所を変えて運営を行うことになると思います。そういったところをご活用いただければと思います。

生涯学習課長 部屋が少なくなることにつきましては、大会議室や中会議室はそのスペースを間仕切りできるようにしますので、数は確保できると考えています。

生涯学習課 報告 (その他:「境港市民温水プールの一時利用休止について」)

委員 清掃センターの熱源がなくなった場合には、どうなるのですか。

生涯学習課長 平成 27 年 1 月 31 日付で清掃センターからの余熱はなくなっており、その年にボイラーを 1 台設置し 2 台で運用しています。

委員 松江市にお金をだし、八束町のプールを利用させていただいた方が良いのでは。

教育長 八束町のプールは歩行を中心としたプールで泳げるプールではありません。高齢者の方が本市のプールではなく八束町のプールに行かれていたのは、料金が安かったからです。本市も 70 歳以上を無料にしました。多くの方が本市に帰ってきていただいています。

委員 松江市に燃料費を補助し、八束町に行っていた方が経費が安くすむのではないのでしょうか。

教育長 経済的な問題もありますが、本市にプールに必要か・必要でないのかの議論をはっきりとしていませんので、今のところは維持をするということでボイラーを 1 基追加しました。今までは余熱を利用し、足りない時にボイラーを使っていました。現在はボイラーを 2 台設置し順に使用しています。

委員 鬼太郎カップ駅伝のことですが、韓国が体育行事と重なって参加できなかったと思いますが、今後もいつも不参加となるのでしょうか。

生涯学習課長 東海市に声をかけていましたが、不参加となっていました。東海市にも声をかけますが、東海市以外にも声をかけまして韓国から参加いただきました。

いと考えています。

委員

障がい者差別解消法が本年 4 月 1 日から施行されます。昨年、公民館講座のことで新聞に出ましたが、社会教育委員の我々もですが、教育委員会・公民館職員は十分勉強しないといけません。鳥取県教育委員会も講演会等すると言っています。障がい者だから公民館講座に参加をさせないと断ることがないようにしなければなりません。

教育長

新聞に出ました件は、大変残念思いますし、申し訳ないことをしたと思っております。公民館職員の対応につきましては、私の責任ですので、しっかりとお気持ちを聞いて、どういうことが可能か、どうしても可能じゃないこともあります。例えば、この建物にしても公民館にしましても本来は 2 階以上の建物は全てエレベーターがつかなければなりません。ところが、現在は出来ておりません。議場が 3 階にありますが、傍聴に来たくてもエレベーターがありませんので、車椅子の方は誰かが担いで上がってくださらないと傍聴が出来ません。公民館もまたそうです。例えば、ダンス教室に参加したい。障害があり、これは出来るがこれは出来ない。それをクリアにするために他の方法がないかを一緒に考えて出来ることを実現していくことは行政の責任だと思います。お知恵を拝借しながら、バリアフリーの社会教育・生涯学習にしたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

教育長

挨拶

教育委員長

挨拶

生涯学習課長

閉会

(16 : 30 閉会)